大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
八月十五日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三〇五　營業局專用(3)三二二〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越内之介

支那空軍の根據地
杭州、廣德に爆擊敢行
飛行機二十數台を擊破す

【上海十五日發國通至急報】十四日午後わが空中部隊は敵の空軍根據地杭州、廣德などに爆擊を敢行し格納庫五、飛行機二十數臺を擊破した、我に損害なし

【東京國通】十五日午前四時卅分海軍省發表＝暴戾なる支那飛行機の挑戰に對するわが軍航空部隊は、十四日午後颱風區域を突破して長驅支那軍の背後を衝きその航空根據地杭州、廣德（南京の南方約七十哩）に對して果敢なる爆擊を敢行した、杭州においては敵機四機を射落し格納庫一および戶外飛行機數機を爆破し、廣德においてはさらに大なる損害を敵に與へたる如し

懸橋飛行場を爆擊
敵機二十台を爆破

【上海十五日發國通】わが空軍は十四日午後長驅支那軍の背後を衝き杭州、廣德にある敵格納庫並に飛行機廿數臺を爆破したが、更に十五日未明再び杭州の懸橋飛行場を爆擊し敵機廿機を爆破した

臨時議會召集に決定

【東京國通】政府は十四日深更の閣議において帝國政府としての重大決意を固めたが、右事態に應じて速かに臨時議會を召集するの方針を決定した、よつて諸般の準備を急いだ上近日中の閣議において臨時議會召集の手續きを正式に決定する段取りである

今拂曉の戰鬪狀況

【上海十五日發國通】今曉の戰況左の如し
一、八字橋北部方面の敵はわが猛擊に極度に動搖し午前六時五百米後方に退却せる模樣
一、東部部隊、閘北方面は銃聲なく目下對峙中
一、敵の增派部隊來援するとの情報あつたが增援なくわが方は續々增援中、敵はわが方の猛擊におそれて沈默狀態に陷つた
一、大柳鎭方面より陸戰隊に向つて敵の砲彈二發飛來したが、何等損害を受けなかつた
一、今朝〇〇隊は閘北においで敵の偵察將校一名を捕へ目下憲兵隊で取調べ中である
一、わが方の損害は極めて少く戰鬪開始してより死傷十六名に過ぎない

【上海十五日發國通】（十五日午前一時現在）沈默してゐた敵の砲兵陣地は十四日午後一時三十分頃よりまたもや虹口方面に砲擊を開始、一彈は子路小學校附近に落下したが、わが軍は直ちにこれに應戰、猛烈に砲火を開き目下砲

斷乎暴支を膺懲
政府重大聲明を發表

【東京國通】上海における支那側の暴戾不法なる爆擊によつて在留邦人の生命財產は今や危殆に陷るに至つたのでこれに對處すべく政府は十四日午後十時卅五分より緊急閣議を開き近衞首相以下全閣僚出席、軍要協議をとげた結果支那軍が中部支那においてかくの如く國際信義を無視し暴戾の限りを盡し、言語同斷なる血迷へる行動に出ずるに至つては隱忍を重ね、あくまで東洋平和のため事態の擴大を防ぎ能ふ限り犧牲を少くして東洋平和の根本を固めんとしたわが方としては既定方針に變更なきも行動は自らこの事態に添はざる可からずとの見地に立ち、次の聲明書を發表することに決定し十五日午前一時散會、直ちにこれを發表した

帝國夙に東亞永遠の平和を祈念し日支兩國の親善提携に力を致せること久しきに及べり、然るに南京政府は排日抗日をもつて國論昂揚と政權强化の具に供し、自國々力の過信と帝國の實力輕視の風潮と相俟ち更に赤化勢力と苟合して反日侮日いよいよ甚だしく、もつて帝國に敵對せんとするの氣運を釀成せり、近年幾度か惹起せる不祥事件いづれもこれに因由せざるなし、今次の事變の發端もこの如き氣勢がその爆發點をたまたま永定河畔にえらびたるに過ぎず、通州における神人ともに赦さざる殘虐事件の因由亦こゝに發す、更に中南支においては支那側の挑戰的行動に基因し帝國臣民の生命財產既に危殆に瀕し、わが居留民は多年營々として建設せる安住の地を涙を呑んで遂に一時撤退するの已むなきに至れり、顧みれば事變發生以來屢々聲明したる如く、帝國は隱忍に隱忍を重ね事件の不擴大を方針とし、つとめて平和的且つ局地的に處理せんことを企圖し、平津地方における支那軍累次の挑戰および不法行爲に對してもわが支那駐屯軍は交通線の確保およびわが居留民保護のため眞に已むを得ざる自衞行動に出でたるにすぎず、しかも帝國政府はつとに南京政府に對して挑戰的言動の即時停止と現地解決を妨害せざるやう注意を喚起したにも拘らず、南京政府はわが勸告を聽かざるのみならず却つて益々わが方に對し戰備を整へ、現存の軍事協定を破りて省みることなく軍を北上せしめてわが支那駐屯軍を脅威し、また漢口、上海その他に於てはいよいよ挑戰的態度を露骨にし、上海においては遂にわれに向つて砲火を開き帝國軍艦に對して爆擊を加へるに至れり、かくの如く支那がわが帝國を輕侮し不法暴逆至らざるなく全支にわたつてわが居留民の生命財產を危殆に陷るに及んでは帝國政府としては最早隱忍その限度に達し、支那軍の暴戾を膺懲しもつて南京政府の反省を促すため今や斷乎たる措置を執るの已むなきに至れり、

かくの如きは東洋平和を念願し日支の共存共榮を翹望する帝國として衷心より遺憾とするところなり、然れども帝國の庶幾するところは日支の提携にあり、これがため支那に於る排外抗日運動を根絕し今次事變の如き不祥事發生の根因をセン除するとゝもに日滿支三國間の融和提携の實を擧げんとするほか他意なく、固より毫末も領土的意圖を有するものに非ず又支那國民をして抗日に踊らしめつゝある南京政府及び國民黨の覺醒を促さんとするも無辜の一般大衆に對しては何等敵意を有するものに非ず、且つ列國の權益の尊重には最善の努力を惜しまざるべきは言を俟たざるところなり

青島支那銀行全部休業

【青島十四日發國通】上海の支那各銀行に追從し青島支那側銀行は十四日より全部休業した

騷股々として闇の上海を震はせ折柄の暴風雨と相和し悽愴の氣漲つてゐる、なほ八字橋三游裡方面でも重機關銃の銃聲が聞えてゐる

【上海十四日發國通】確報によれば、わが軍は閘北方面の戰鬪で敵に多大の損害を與へ中敵はこれがため動搖を來し中には殲滅した部隊もある模樣である

空爆による日本人紡績被害

【上海十四日發國通】支那機の空爆は午後七時卅分なほ繼續中であるが、十四日の爆擊による在支日本人紡績の被害は午後七時までに判明せるもの左の如し
一、公大第一工場は午前中數回の空襲で支那人社宅大部分を破壞し、死者兵一名、居留民二名、負傷者十數名午後の再爆擊で工場の一部に命中の模樣なるも詳細不明
二、上海紡第三工場は午前の空襲で工場の一部に命中、一部の機械破損、被害輕微死傷なし
三、大康紡は午前の空襲によつて織布工場に命中、水道管破裂し織機の一部は水浸りとなれるも被害輕微、死傷なし
四、同興紡は異狀なし
五、東華紡は異狀なし
六、東洋紡附近に爆彈落下、窓ガラス破壞の程度

盲射ちの爆擊を日本軍と誣ふ
支那側、逆宣傳開始

【上海十四日發國通】南京政府機關通信中央通信社は支那軍爆擊機の南京路、西藏路の爆擊につき早くも逆宣傳に出で、血迷へる空爆の殘虐行爲が全く支那爆擊機の所業なることが萬人の等しく看取せる明瞭なる事實であることを無視し、右空爆が日本軍飛行機によつて行はれたものだとの驚くべき記事を揭げてゐる、この鐵面皮の虛僞不信行爲に在留外人筋は全く呆れはてゝゐる

支那軍の暴戾に佛居留民激昂

【上海十五日發國通】支那軍の血迷つた暴戾に對して外人特に佛國居留民の激昂はその極に達し、ジュルナル・ド・上海紙は十五日附朝刊第一面全面ぶち拔きの大見出しで痛烈な論難を加へ、支那軍の爆彈で佛租界内の死者四百四十五名、負傷者八百二十一名、共同租界に於て死者四百九十五名、負傷者約六百名を出したと報じ激憤してゐる

わが軍艦は自衞上
現位置を動かず
長谷川司令長官領事團に回答

【上海十四日發國通】領事團は十四日午後長谷川司令長官に對し左の如き申入れをなした

十四日の支那軍爆擊は租界に多大の損害と不安を與へた、右は〇〇艦が租界眞近く投錨してゐることが重要な一原因となると認められる、ついては租界の安全のため善處ありたい

右に對し長谷川長官は左の如く口頭をもつて答へこれを文書として手交した

十四日の攻擊が上海一般に重大な損失と不安を與へたとの意見には同感である、しかもこれが全く支那側の盲滅法なる爆擊振りに起因することは貴下も同意されることゝ信ずる、從つて〇〇艦がこの地點に投錨してゐることに今日の災害が惹起されたとは解し難い、本官は租界の安全を希望するが日本居留民保護、權益擁護とに任ずる責任上その責任の範圍内において自主的に行動せざるを得ない、帝國の權益ならびに人民の生命財產を保護するには支那軍の攻擊を停止せしめる外保證なき今日の事情の下において〇〇艦を他の地點に移動することには遺憾ながら同意出來ない

在濟南、廣東邦人に引揚げ命令

【東京國通】外務省では上海の事態重大化に伴ひ十四日午後濟南、廣東駐在の領事に對し在留邦人の引揚げ命令を發した、今尙引揚げ命令を發せざる個所は福州、厦門、上海、天津、青島のみとなつた

わが軍の猛擊に支那機擊墜

【上海十四日發國通】その後の詳報によると、午後四時支那空軍の第二次襲擊に際して敵の損害は次の如く合計三臺と判明した
一、わが軍艦〇〇の艦載機は市街上空の戰鬪において敵のノースロップ小型爆擊機一機を射落す
一、わが軍艦〇〇の艦載機は眞茹上空の戰鬪において敵のカーチスボーイング戰鬪機を射落す
一、わが艦艇の高射砲彈はカーチスボーイング機一機に命中これを擊落せしめた
七、豐田紡は支那側の襲擊せざる諒解のもとに午後二時頃より英國軍隊がわが陸戰隊と入れ替り警備につき被害なし

人事往來

着京

▲上邊敏行氏（農業）十四日來京ヤマトホテル ▲佐伯長生氏（滿洲電線專務）同國都ホテル ▲中津海省一氏（汽車製造會社）同 ▲海野善亮氏（總局）同 ▲服部亮英氏（畫家）同 ▲笹川辰治氏（官吏）同 ▲笹田政好氏（請負業）同國際ホテル ▲井口陸造氏（泰東日報支配人）同 ▲栗林富貴男氏（貿易商）同 ▲伊藤芳直氏（同）同 ▲中津川次郎氏（味の素）同新京ホテル ▲野村德七氏（商業）同 ▲大野久治氏（同）同 ▲田形正二氏（同）同 ▲今村卯生氏（會社員）同 ▲馬場定市氏（官吏）同滿蒙旅館 ▲松本源太郎氏（蚕產商）同 ▲町田有氏（日本航空）同 ▲松永茂氏（イリス商會）同 ▲岡村威雄氏（日滿パルプ）同 ▲小松一市氏（日本毛皮加工商會）同 ▲山本洋暉氏（商業）同富士屋 ▲村田昌司氏（鑛業）同 ▲原良平氏（商業）同 ▲高原武一氏（木材商）同 ▲福原則淑氏（同）同 ▲古田外磨氏（教員）同 ▲高瀬乙廣氏（官吏）同 ▲黑井千代吉氏（會社員）同 ▲牧野兼一氏（同）同 ▲小德雅三氏（請負業）十四日東京帝都ホテル ▲馬場松太郎氏（同）同 ▲新井春季氏（農安命濟合作社）同

出發

▲林邊堅一郎氏　十四日發ハルビンへ ▲江口胤秀氏　同 ▲秋山秀氏　同 ▲深作安文氏　同 ▲深作守文氏　同 ▲大津敏也氏　同奉天へ ▲渡邊右文氏　同 ▲南部憲一氏　同 ▲矢中快輔氏　同 ▲本村一氏　同 ▲中澤規矩夫氏　同 ▲鎌田隆男氏　同 ▲吉田市郎平氏　同吉林へ ▲櫻原寅之助氏　同 ▲香取眞策氏　同 ▲大島勇氏　同 ▲中根照夫氏　同 ▲小松一市氏　同 ▲池田知賀良氏　同 ▲並木芳明氏　同

その日

□今や彼の不法隱忍をゆるさず、斷乎として採るわが手段江南の空陸を壓する—

□積りに積る暴戾を、碎くは今ぞこの時と……高鳴る國民歡謠そのまゝに

□曾つて飛行機で飛び廻つて國内統一をやつた介石君、いま感想いかに

□昨日一機落ち更に根據地を爆擊されて、こゝろもそらの敵陣營か

□爽かな大氣を截つて白球はとぶ、庭球大會は初秋に魁けた市民的スポーツの華

白い天使（六五）
（禁上演上映）
林房雄作　吉田貫里畫

車を止めて（一）

『なんだ。元氣のない返事をするな。おれがついてゐるじやないか。

……さつきの話では、おまへの兄貴は、その娘にたいして、なんだか遠大な計畫をもつてゐるといふからすぐ手をつけるといふわけではないらしいじやないか。

こつちもあわてずにゆつくりやらう……さあ日がくれたぞ、その話はうちきりにして仕事だ仕事だ』

やつと身支度をしてたちあがつた秀夫をはげましながら篠田は車にのりこませた。

車がすべりだすと、篠田は思ひだしたやうにいつた。

『さうだわすれてゐた。今夜おまへをいゝところへつれていつてやるはずだつたな』

『うん……でも、どこへつれてゆくのだい？』

『とにかくいゝところだ。心配せずについてこい』

そして、その晩

――八時をすぎたころ、よつぱらつた學生の客を、ダンスホールにおくりつけると篠田は、さつさと『空車』のサインをはずしてしまつた。

『さあ、今晩はこれで圓タク廢業だ！』

そのまゝ全速力で、車を下町の方にぐんぐんとばしはじめた。

『おい、淺草にでもゆくのかい？』

『ふん、淺草なんて、くそおもしろくもないさ』

車は淺草の方にはそれず、公園をまつすぐにぬけ、谷中の暗いとほりをとほり、日暮里から田端の方へ。

……灯のきえた工場地帶をぬけて、軒のひくい長屋の路地をとほりそれから、小し小高い住宅地にはいり、古い林木をつみかさね、ちひさな空地までくると、車はぴたりとまつた。

『さあ、おりろ、おりろ』

秀夫をおひだすやうにして車のライトをけし、ドアとエンヂンにぴちんとかぎをかけた。

まがりくねつた露地の中をぐんぐん先になつて、篠田はあるいてゆく。

どこにゆくのだらうと思ひながらついてゆくと、露地のゆきどまりのちよつと氣のきいた生垣のある平家のまへにでた。

『こんばんは』

『どなた？』

玄關に灯がついて、中から女のこえがした。

『古川です』

篠田は自分を古川となのつた。

しかし玄關にはたれもでてこなかつた。

きれいに掃除して、うち水のしてある石の上でくつをぬぐと、篠田は、ポケツトから新聞紙をだしてくるくるとそれをつゝんだ。

『おい、おまへもつゝむんだ』

二人は、靴のつゝみをかゝへてたれもゐない廊下を、はなれの書齋らしい部屋にとほつた。

青い氈絨、籐椅子のセツト、壁の書棚

べつにぜいたくではないがさつぱりと氣のきいた小部屋だつた。

しかし、こゝにも人影はなかつた。

あかあかと灯はついてゐるのだが。

『まあ、すわれ！』

篠田は、とかり椅子の一つにすはりこんで、にこにこわらひながら。

『なにをぼかんとしてゐるんだい？』

『ああ』

護國の英靈を前に一萬餘名の祈願
けふ各校旗下に集ふ十三校
肅然祈願文を捧ぐ

極東平和のためわが皇軍が正義の弋を北支に進めて玆に月餘、暴戻飽なき支那兵と今や全支に亘つて陸海空軍は戰火を交へつゝある今日、國都新京における滿鐵經營初、中等學校兒童生徒職員は八月十五日の吉日をトして故元帥武藤信義以下二千八百有餘柱の護國の英靈眠れる忠靈塔の前に集ひ皇軍の武運長久祈願祭を催した

この日、日曜日で中等學校は暑中休暇にも拘らず中學、商業、靑年、兩高女を始め室町西廣場、八島、白菊、三笠、櫻木、順天、公學校、普通學校の十三校生徒兒童教職員無慮一萬餘名の小國民は旭日をうけて蒼空に聳ゆる忠靈塔を仰ぎ校旗の下に整列し、定刻午前九時大隈訓導の號令で植村、平山兩神官の司祭のもとに式は始められ平山神官の修祓、植村神官の莊嚴な祝詞奏上、續いて新京附屬地教育會々長矢澤邦彥氏代理副會長瀨川順平氏は別項の如き祈願文を朗讀し一同は一分間默禱を捧げて武運長久を祈る、次で瀨川氏が代表で玉串を奉奠すれば一同は中學校喇叭手の吹奏する喇叭に和し最敬禮、こゝに祭りは滯りなく同四十分に終了一同解散、終つて瀨川大浦兩校長は一同を代表して陸軍病院を慰問した

祈願文

玆ニ本日ヲトシ在新京滿鐵經營各學校職員兒童生徒一同ハ忠靈塔下前ニ參集シ謹而皇軍ノ武運長久ナランコトヲ祈リ奉ル

昭和十二年八月十五日
新京附屬地教育會
會長　矢澤邦彥　謹白

馬車收容所九月初旬着工
工費八十萬圓、敷地近く決定

首都乘用馬車人力車營業組合が組合員の生活向上と馬匹及び車體の改善を目的に特別市適當の地二ヶ所を選びこゝに組合從業員及び全車體を收容しあらゆる方面から合理的營業方針をもつて文明交通機關に對抗しやうと言ふ首都乘用馬車收容所はこの程當局の認可も得たのでいよ〳〵今秋九月初旬を期して二ヶ年繼續事業で建設工事に着手すること〻なつた

目下問題となつてゐるのは敷地問題で市公署並びに國都建設局と土地選定に關し折衝中であるが、何樣一ヶ所二萬六千坪と言ふ廣大な地域を要することゝて市近傍には適當な土地がなく行き惱んでゐるが、近く建設局との土地檢分によつて或ひは特別市二道河子方面が有力なのではないかと見られてゐる、總工費豫算は約八十萬圓、建物はコンクリート本建築としこゝに從業員の共同宿舍及び家族宿舍職員宿舍をはじめ近代的蹄鐵工場、水道タンク、車體洗場等を建設する堂々たる收容所である

兄弟で紙を賣り
兒童や看護婦さんから
銃後の赤誠つぐ
本社寄託

皇軍への赤誠相踵ぎ昨夜の本社寄託獻金慰問袋は左の如くで中には紙賣り迄したものもある

△十五日午前中、市內常盤町太田小兒科醫院長の長女英美子さん（六才）次女三保子さん（二才）は女中さんに連れられて來社、英美子さんの貯金から金十圓とおなじく貯金で看護婦さん達にこしらへて貰つた慰問袋六個を、これ兵隊さんにあげて頂戴と置いて歸つた

△新京工業學校一年三組の那須滿、室町小學校高一の那須光雄君の兄弟は街で紙賣りして集めたといふ金五圓と左の手紙を添へ獻金を申出を、僕は新京の町に居ますのであまり外へ出たことがありませんでしたこの前兩親につれられて夜店に行きました時、街頭に立つて小さい少年少女か國防獻金を集めてゐるのを見ました私も學校が休みだしぢつとして居る事が出來ませんでした、そこで日本橋通りの紙屋さんに賴んで紙を町から町へ弟と二人で賣つて歩きましたのでお金がこれだけたまりました、わづかですが支那で活躍してゐる兵隊さんへ上げて下さいお願ひいたします

那須滿
〃　光雄

新京日日新聞社御中

△新京三笠小學校六年生松木良子さん同四年生松木テル子さん、同五年生高橋純子さんの三人は夏休みに街頭へ進出募集した恤兵獻金五圓六十八錢を十四日夜本社へ持參手續を依賴した

反物を拾ふ

去る十二日市內日の出町二丁目三番地露地に於て左記の品遺棄しあるを通行人が發見新京署に屆出たが心當りの人は刑事室まで至急申出られたいと一、銘仙絣（反物一反）一、木綿紫地にたて縞模樣入り（反物一反）一、モス茶色地の袷羽織裏はモス孔雀の模樣入り以上三點

全新京各個所對抗軟式庭球戰（本社主催）
球勢熱す西公園
靑空に映ゆ總長盃爭奪
榮冠果して何れ（午前中の成績）

秋のスポーツに魁けて本社が贈る白球饗宴―第二回オール新京軟式庭球大會は爽涼の西公園コートに於ていよ〳〵今日午前九時華々しき熱戰の幕を開いた

定刻堂々二十八チームの入場式、名譽ある武部總長盃を繞つて王座を狙ふ古豪新鋭百六十餘名、双眸を輝してコートに整列すれば、上田本大會長たつて開會を宣し前年度優勝者滿鐵チームの優勝旗返還式あり、廉生審判長試合上の注意を述ぶ

時に九時半試合開始のアナウンスだ、第一コート警察局A―實業、第三コート郵便局A―關東局、第二コート興銀A―經濟部Aに依り第一回戰の火蓋は切つて落された

コートの隅に咲き亂れる秋萩の花、くつきりと晴れ上つた蒼穹、ボールを打つラケットが爽かな響をたてる毎に、湧くやうな聲援、拍手が續き試合は愈々白熱化してゆく

尚は午前中の成績は左の通りである

關東局	3―4 2―4 4―0	警察
交通部A	4―0	電々B
興銀B	4―0	治安部
滿鐵A	4―0	滿製
日滿商B	4―0	民生部
實業	4―0 4―1 4―2	郵便局
電業	4―0	電々C
司法部	1―4 4―2 4―2	交通部A
宮內府	4―0	內務局
興銀A	3―4 4―0 4―1	經濟部A
市公署	4―0	新京日日
郵便局B	4―1 4―0 4―0	滿鐵B

【寫眞カップ返還式と試合開始】

龍攘虎搏の劍氣
十五日弘道館落成式を兼れ
新京劍道大會開く

弘道館主催の新京劍道大會は本館落成式を兼ねて十五日正午から同館道場に於て盛大に擧行された、參加團體は滿鐵、大同學院、內務局、中銀、日滿商事、滿拓、陸軍々需學校憲兵訓練所、郵政管理局、靑年學校、憲兵隊何れ劣らぬ强豪揃ひで殊に京都日本武德會劍道範士小川金之助氏の參列は本大會に一段の生彩を添へた

君ヶ代合唱後藤下館主より開會の辭及び一場の挨拶がありこれに對し來賓祝辭を述べいよ〳〵滿鐵對大同學院の第一回戰を皮切りに劍光火花を散らす勇壯豪華な大會の幕を切つて落した

藤江少將
十五日發赴任

陸軍今次の異動で憲兵司令官少佐に進級して內地に榮轉した歡警少佐有馬純行の諸氏は十五日午前十時新京驛發はとで在京陸海軍將星滿洲國各部大臣、參議、大使館、關東局其他各機關代表の盛大な見送りをうけて出發赴任した

（寫眞は鎮海要港部司令官に轉補された藤江惠輔少將、聯隊長に轉補された鹽澤大佐）

今村少將赴任

陸軍士官學校幹事に轉補された今村均少將は十五日午前八時四十分新京驛發京圖線で出發赴任したが驛頭には在京陸海軍將星滿洲國大官各機關代表等盛大な見送りがあつた

いまわしい問題が或は伏在か
待月の抱妓家出頻々に鑑み
當局嚴重調査？

特別市五馬路料理店待月抱酌婦政子こと小田マユミ（二二）は去月三十日午後三時頃永樂町三丁目錦ビル內錦溫泉に風呂に行くと稱して出たまゝ姿をくらまし以來同家では表沙汰とせず秘密裡に搜査中であつたが十五日午前十一時三十分安達街料亭森の家に潜伏中を領警署員に發見された

同人の家出の原因について は目下同署に於て調査中であるが、待月には抱酌婦の逃亡事件頻々とあり今回の政子の逃亡に對しても當局に正式屆出ずにあつたものでその間同家の內部にいまわしい問題が伏在してゐるものではないかと取沙汰されてゐる

傭婦が盜む

豐樂路一二八號椿組內久保田金四郎氏は自宅簞笥內においた現金二百五十圓餘が紛失せるを十四日發見驚いて領警署に屆出たが犯人は目下搜査中である

盜まる
衣類三百七十圓
附添婦御難

特別市西五馬路大福アパート一八號森本春江さんは去月廿七日から本月十四日まで病院の附添婦として出張不在中何者か表入口の南京錠を破壞して侵入し錦沙簡物外三十點時價三百七十圓在中の柳行李二個を竊取されたるを十四日歸宅發見、靑くなつて領警署に屆出たが犯人は目下搜査中である

寶山百貨店事務所電話假設

新築中の寶山百貨店は着々進工、事務館の竣工を見たのでとりあへず電話を假設した番號は二の四一五六番

錦承線復舊

水害のため長らく列車は不通となつてゐた錦承線は十四日午後漸く復舊した

松井少佐着任

新京商業學校及び新京中學校配屬將校高橋少佐は今回〇〇〇隊に榮轉、後任には松井少佐が十三日着任した

…に屆出たが調査の結果同家屋婦吉林省長春縣生れ蘇桂枝（二〇）が二三日前外出したまゝ歸宅せず擧動不審の點あり彼疑者として搜査中のところ同日午後十一時頃五馬路活動映畫館國泰館で活動中の物を同署張刑事が逮捕追及の結果右犯行を自白した尙餘罪につき嚴重取調べ中である

馬車內の忘れ物

▲七月二十九日新京驛より新京神社まで（紫色日傘）大經路警察署保管▲三十日新京驛より大同公園（黑皮ハンドバック入鏡子串珠等在中）▲八月一日六馬路より東三馬路まで（洗面袋入辨當箱）同▲四日長春浴池より小六馬路まで（新聞紙包滿人用鞋下足）同▲同日新市場より市立病院（男皮鞋一足）同▲同日（滿人用黃綠色毛布一）▲五日（滿人用藍色雨傘）同▲同日（國防色雨合羽）同▲六日興安大路より入船町まで（風呂敷包手拭洗面品在中）同▲七日（花色風呂敷包花王石鹼一ヶ人粉二盒）▲八日（石鹼一ヶ牙粉一包）同▲九日三中井門前發見（現金二圓）同

あす（十六日）

▲簡閱點呼第十三日
▲體育保健協和會理事會、正午、ヤマトホテル

◎今晩の主なる演藝放送◎

▲七・三〇國民歌謠「行けよ丈夫」（大阪）阿部幸次▲七・四〇浪花節「加賀百萬石槍先功名」（東京）浪花亭愛吉▲八・一五物語「三河後風土記」（東京）悟道軒圓玉▲八・三五短歌朗詠（大阪）柳田新太郎▲八・四五舞台劇（大阪）松竹家庭劇道中外大ぜい

電々の社葬
十五日講堂にてしめやかに

電々通州殉職社員鈴木樹一、松本嘉右衞門、古田唯四郎の三氏の社葬は十五日午後二時より電々本社講堂にていとしめやかに執行された、在京各機關からの供花は祭場せましと堂を埋め關東軍參謀長代理田中交通監督部長、郵政總局長、岡本同副局長、宮本關東遞信局總務課長ほか特殊會社代表、國防婦人會在京全社員參列肅々と讀まれる廣瀨總裁以下の弔文に暴戾の悲憤に一同淚を新たにし午後三時半盛大に終了した（寫眞は式場）

演藝 映畫

滿洲映畫協會作製
事變映畫第二輯
十五日から全滿各地で上映

滿洲映畫協會では曩に處女作品として北支事變ニュース第一輯を目下各地で上映中であるが、絶讃を博してゐるのでさらに北平を中心に撮影した第二輯日本語版二本、滿洲語版三本を左の日割をもつて全滿各地の活動常設館で公開することゝなつた

△日本語版

新京　八月十五日―十八日
哈爾濱　十九日―廿二日
齊々哈爾　廿四日―廿六日
海拉爾　廿八日―廿九日
牡丹江　九月一日―二日
圖們　三日―四日
延吉　五日―六日
吉林　八日―十日
奉天　八月十九日―廿二日
撫順　廿三日―廿四日
安東　廿六日―廿八日
鞍山　卅日―卅一日
錦縣　九月二日―三日
承德　五日―六日
開原　八日
四平街　九日―十日
旅順　十二日

△滿洲語版

新京　八月十五日―十八日
吉林　十九日―廿一日
綏化　廿三日
黑河　廿五日―廿六日
奉天　十六日―十九日
安東　廿一日―廿三日
鞍山　廿五日―廿六日
營口　廿七日―廿八日
錦縣　卅日―卅一日
北票　九月二日―三日
哈爾濱　八月十六日―十九日
齊々哈爾　廿一日―廿三日
海拉爾　廿五日―廿六日
牡丹江　廿九日―卅日
勃利　九月一日―二日
佳木斯　四日―五日
富錦　七日―八日

を中心として、四大軍事映畫「皇軍一度起たば」「太平洋波高し」「國家總動員」「肉彈記者」の製作を發表し、すでに「皇軍一度起たば」はその完成を見るに至つたが、愈よ第五次超特作として、水島洋原案、松崎博臣により、空と海の大スペクタクル「海軍爆擊隊」を製作する事と決定俳優陣は立松晃、築地まゆみ淺田健三、淸水將夫等の他、大泉第一線スターを動員し、監督には新進氣鋭の久松靜兒が當る事となつた、なほ、この他特に海軍軍事普及部の松島中佐が指導にあたる他、霞ヶ浦海軍航空隊も積極的援助をする事となり、配役決定と同時に愈々撮影を開始する運びとなつた

新興「海軍爆擊隊」製作

新興キネマでは目下北支事變

佛映畫「或る映畫監督の一生」

ありとあらゆる偉人や、藝術家の生涯を漁り盡した映畫が遂にその材料を撮影所內部に求め或る有名な映畫監督が、名聲の絶頂から失意のどん底に突落され寂しい生涯を終るまでを、實在の某名監督からヒントを得て映畫化した「或る映畫監督の一生」が近く東和商事へ到着する事になつたこれはルネ・クレール門下の秀才オエドモン・グレヴィユが自らのオリヂナル・シナリオによつて監督した異色篇で主役はジャン・ギャラン「乙女の湖」のロジーヌ・ドレアン、「女だけの都」のフランソワーズ・ロゼエの三人で、ロベール・アルノオ、ポール・オリヴィエ等が助演してゐる

△淨婚記△　新興大泉、細田民樹の原作による鈴木重吉の監督作品、山路ふみ子、大船から轉じた日下部章主演の他に江川なほみ、歐川八重子、大井正夫、加藤精一、菅井一郎、三井朗、千田是也、浦邊粂子、高倉惠美子助演つた男女が、お互ひの幸せと生活への道を辿る經路を描いて、こゝから一つの結婚の信條を浮び上らせやうする大衆篇、大久保辰一が撮影を擔つた、原作は讀賣新聞に連載された銀座キネマ下旬封切

ルノアールの「ランジュ氏の犯罪」

近く「どん底」「大きな幻想」古くは「ボヴァリイ夫人」等の名作を出して佛蘭西政府から藝術家の最高名譽たるレヂオン・ドヌール賞を授けられたジャン・ルノアノルの代表作として「どん底」と共に名高い傑作「ランジュ氏の犯罪」が東和商事の手で獲得されたこれは現代佛蘭西の世相に於けるイカサマ性に鋭利なメスを入れたもので、主役は「巴里の女」のジュール・ベリー「ル・ミリオン」のルネ・ルフエーヴル「レ・ミゼラブル」のフローレルといふ顔ぶれであるが、今秋以後、デユヴイヴイエと並んで藝術派の名匠ルノアールの傑作が續々紹介される事は、佛蘭西映畫ファンにとつて素晴しい悅びであらう。

雑音

豐劇初日の入りは順調な客足を見せ、エノケンの「ちやつきり金太」が甚だ喜び迎へられてゐる▼伏見修の「白薔薇に咲けど」は全く愚劣極まる代ものである、西條八十の詩を映畫化したところに無理はあらうが、紅顔の少年少女の泪を絞らうといふぐらいの意圖しか示してくれぬのは怎うしたものか▲今頃かゝる思付を取上げて映畫を餞へる人々の道草には呆れ返へる。時代的感情も小市民の苦惱も一度だつて感じたことのないファッション・ストアの人形みたいな女の悲戀物語、入江たか子の美貌を鼡ひ廻るカメラも執拗で退屈。佐伯秀男が一寸いゝ

さぼてん

或る晩の「曙」の大廣間▼やをら帶の間から新聞の切拔を出してなんだかんだと言つてゐる妓、切拔といふのは外ならぬこのサボテン欄でそれには當の本人のことが書いてあつた、名は菊葉、例の三菊の一人だつた▼よく笑ふ妓は君千代―「この子よく笑ふんですよ、ひとつ笑はして見せませうか―」なんてからかはれてゐた▼「勝利」といふ勇ましい名の妓は稱して「ホルモン女史」といふ、誰かとぶつつかつて派手に轉んだりして勢ひの良い所を見せてゐた

月曜　乙亥　大安　平　張宿　舊八月七月十六日　十一日

●一白の人　人のため囮となりて利益を占めらるゝ如し　乙と庚と辛が吉
●二黑の人　頑固一徹を通さんとすれば却て進路を塞ぐ　甲と丙と庚が吉
●三碧の人　好意を以て人に接すれば我に附隨し來たる　乙と庚と寅が吉
●四綠の人　謙讓を旨とすれば援助引立に逢ひて立身す　庚と壬と寅が吉
●五黃の人　昂奮すればするほど不利に陷り間違ひ多し　甲と丙と壬が吉
●六白の人　慈悲は人の爲ならず施し置けば後に報あり　丙と壬と癸が吉
●七赤の人　氣運良好なれども焦り過ぐれば禍を招かん　甲と丁と壬が吉
●八白の人　事務の多忙なる割合には利益の伴はざる日　甲と丙と辛が吉
●九紫の人　燥急ならず和順を旨として無事安全を期せ　丙と庚と寅が吉

バーチヤ

移轉御知らせ

今般南廣場營業所より左記新店舗に移轉八月一日より開業致して居ります、倍舊の御愛顧を偏に御願ひ致します

體裁の優美と堅牢持久を誇る「バーチヤ」は既に定評を戴いて居ります何卒益々御愛用の程を!

外國製バーチヤ靴、男女大人及び子供用其他靴下、靴ズミ、ストツク豐富

日本橋通り二九（新京市場外側）
バーチヤ靴店

待望の三大巨篇二十六日封切

メトロ社超傑作　名作「影なき男」の後日譚!　ウイリアム・ポウエル　マーナ・ロイ主演
夕陽特急

南歐伊太利が生める壯絶極まりなき砂漠のスペクタクルは茲に成つた
リビヤ白騎隊

涙ぐましく微笑ましき少年の日の純情ローマンス
腕白時代

帝都キネマ

八月十五日　日曜日

午後二時より八時まで

十錢ダンス會

新人ダンサー多數來場致しました

モンテカルロ

貸室

炊事、入浴の設備あり

舊名フランスホテル
日本橋アパート

日本橋通　電(3)五二四八

偉容を整へて　堂々開店

名實共に全滿一を誇る!!　最新式玉臺五臺完備!!!

殘暑嚴しき折柄各位樣益々御健勝の段御慶び申上げます

扨て豫て竣工中の撞球場「ミネ」は設備全く成り茲に多大の確信を以て開店致しました新築瀟洒なホールに最新を誇る高級玉台五台を配置し球は最上の品を備へ其他器具は入念に撰擇全部新品を準備して萬遺漏無きを期しました

サービスの點亦御不滿無き樣精々相努め以て愛球家皆樣の御期待に添へたいと存じます

何卒是非御來遊の上御高評の程を偏に御願申上げます

室町二丁目（公學校前）
ビリヤード　ミネ
電話③六七六四

シンガーミシン愛用者優待映畫鑑賞會

PCL入江ユニツト作品

白薔薇は咲けど

原作・西條八十・音樂・古賀政男
入江たか子・佐伯秀男主演

十四日より十八日まで　豐樂劇場　上映中

同時上映
一、エノケンのちやつきり金太
一、ローズ、ボール

◎シンガーミシンの時代が參りました

一台のシンガーミシンは一生の使用に耐へその價格の何倍かの收益を齎します

『入江たか子さんもミシンがお上手でいらつしやいます』

白ばらは咲けど
本券利用者は御婦人に限る
自八月十四日　至八月十八日　本券持參の方は各等十錢引
シンガーミシン愛用者　割引券
一枚一名限り
於　豐樂劇場

白ばらは咲けど
本券利用者は御婦人に限る
自八月十四日　至八月十八日　本券持參の方は各等十錢引
シンガーミシン愛用者　割引券
一枚一名限り
於　豐樂劇場

シンガーミシン一台にて優秀・完全・滿足・

『時代は要求せりシンガーのみが提供し得る最善の奉仕?』

午廻し　足踏　電氣用

一家一台

營業所　新京日本橋通り八九　シンガーミシン新京支店　電話三―三八四五

近江洋行

總本店

最近の趨勢……

白金の値上りをご存知でせうか

大連は無稅港……

白金製の提時計、腕時計何れも一流品の新型、珍型もの數十種に亙る大量在庫品……何れも從來の値段のまゝで陳列してございます

大連浪速町二丁目代表電②四四四六

開店

開店披露サービス　三日間
ビール一本突出付　三十五錢
おでん小鉢物一品料理

おでん

おちつきのあるしづかな室を作りました御商談に又は御家族樣に御利用の程願ますお待ちして居ります

大經路五馬路角
つる家
中島富子
電話②五二五八

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税 五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三二〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

空陸相呼應全線の士氣揚る

支那空軍根據地の爆破で
我が軍制空權を確保
居留民の生命財產危險なし

【上海十五日發國通】支那空軍の沒義道的爆擊に上海居留邦人三萬餘の生命財產は極度に不安にさらされ、殊に十四日から支那空軍は共同租界の暴力的夜襲を決行するとさへ傳へられ、全市は極度の不安に怯へたが、地上部隊の果然な作戰と相俟つてわが海軍機精銳が支那空軍根據地を逐次たゝきつぶして殆ど殲滅的打擊を與へ一切の制空權を確保した結果、居留民の生命財產に對する危險は解消した

廣德飛行場を擊破され
支那機の上海進擊不可能か

【上海十五日發國通】十四日夜廣德飛行場を襲擊したわが機〇臺は十五日午前七時半再び同飛行場を襲擊し敵機と猛烈な空中戰を演じ遂に敵四機を射落し、併せて離陸せんとする敵機二十機および格納庫を爆破して多大の效果を收め〇〇に無事歸還したが、再三の加擊により支那空軍はおそらく上海方面への進擊は不可能となつたものゝ如くである

支那空軍大打擊を蒙る
三機擊墜、五機行方不明

【上海十五日發國通】支那側情報によれば、十四日無暴な租界爆擊を行つた支那空軍の損害は日本海軍のため射落された三機のほか更に爆擊機五機が行方不明となり、他の一機も多大の損害を蒙つたことが判明した、即ち支那爆擊機六機がわが旗艦〇〇を攻擊した際〇〇の高射砲のため一機は行方不明となり、二機は非常な破損を蒙り搭乘せる飛行家は負傷した、又十四日午後〇〇〇〇にある日本の〇〇〇爆擊を企圖した支那爆擊機六機のうち五機は同夜深更に至るも根據地に歸還せず、おそらく海中に墜落したものゝ如くであり、最後の六番機は着陸の際大損障を受け辛うじて歸還した

（上）大山事件の慘劇を物語る現場と（下）現場の檢視

避難民滿載の長崎丸出帆

【上海十五日發國通】颱風を避けて呉淞港外に碇泊中であつた避難民滿載の日支連絡船長崎丸、上海丸兩船は十五日午前長崎に向け出航した

我空軍、長驅南京を襲擊

【上海十五日發國通】南京ロイテル通信の情報によれば、わが空軍は十五日午後二時三回に亘つて長驅南京を襲擊し、南京市の空軍根據地に多大の損害を與へた

我海軍機南昌を大擧空爆

【東京國通】海軍省十五日午後九時發表

一、十四日夕刻暴雨を衝いて杭州、廣德の爆擊を決行した我が海軍航空部隊は、十五日〇〇機をもつて目下南京および番陽湖西方南昌を大擧急襲し、折柄の暴雨を衝いて視界約一千米の惡天候のうちに或は僚機を相失ひつゝ夫々敵の航空根據地をとりあつて、正午頃より午後三時頃にわたり極めて低高度において果敢有效な爆擊を行ひ敵に莫大なる損害を與へた

二、上海全線の戰況は十四日と大差なく、我が陸戰隊は味方の艦艇と協力して依然として十數倍に餘る衆敵に抗し斷乎として守備線を確守し士氣ます〳〵ふるひ機械化裝備の威力を遺憾なく發揮してゐる

各所に激戰展開

機銃の掃射を浴せ十分の成果を收めて歸艦した

北停車場附近の空襲

【上海十五日發國通】わが海軍機二機は五日午前七時閘北上空に進出、北停車場附近に於て二百米の果敢なる低空飛行を行ひ停車場及び鐵路管理局の敵部隊本部を目がけて機關銃の掃射を浴せ尠なからざる損害を與へた

虹口邦人區域に砲彈

【上海十五日發國通】閘北方面よりの支那軍砲擊は午前十一時より方向を轉じ虹口邦人密集區域一帶に迫擊砲彈を集中しつゝあり、內一彈は海寧路と乍浦路角のウイリス映畫館に命中、その破片で通行中の上海日日新聞記者魚津氏は負傷を負つた、虹口砲擊の閘北の敵は更に午前十時半より榴散彈約十發を打込み內一發は午前十一時五十分海寧路と狄思威路をつなぐ嘉興路橋のたもとに落下し通行中の邦人一名負傷

【上海十五日發國通】北停車場方面の敵砲兵陣地より十五日正午頃虹口邦人密集地帶に向つて砲擊し來りたるも、わが軍〇艦載〇機は敵陣に有效なる攻擊を加へてこれを沈默せしめた

新公園、八字橋の激戰

【上海十五日發國通】新公園方面の敵は昨夜激戰の結果死體九を殘して退却した、また八字橋方面においても激戰展開、わが〇〇隊は寡よく多勢の敵に應戰してこれに殲滅的打擊を與へ動搖をおこして退却する敵を追擊中である

【上海十五日發國通】十五日拂曉八字橋附近の戰鬪は極めて猛烈で敵は死體數百個を遺棄後退した

【上海十五日發國通】〇〇部隊の濱脇兼吉兵曹長は激戰地八字橋附近の戰鬪にあたつて左右兩腕に數ケ所の傷を負つたが、なほも屈せず部下の引留めるのもきかず勇奮しその武勇を讃へられてゐる

虹橋飛行場を爆擊

【上海十五日發國通】軍艦〇〇並に〇〇の艦載機〇〇機は十五日午前五時四十分折柄の惡天候を冒して冒險的な低空飛行を敢行し、敵の高射砲攻擊をものともせず虹橋飛行場に爆彈を投下し出動準備中の敵爆擊機二臺及び戰鬪機一臺に致命的損傷を與へ、

上海襲擊敵機一機擊墜

【上海十五日發國通】支那機九臺は十五日午後三時頃再び上海上空に飛來したが、わが陸戰隊の高射機關銃の亂射をうけて墜落した、わが方は損害なし

支那機二機飛來

【上海十五日發國通】敵の爆擊機二機は執拗にも十五日午後三時十分頃又復〇〇に現れ爆擊を行はんとしたが、わが方の反擊に遭つて退却した

敵重爆擊南方に遁走

【上海十五日發國通】十五日午後三時十分と同四十分の二回敵機一臺で〇〇艦上に現れ爆擊をなしたるも、わが〇〇陸戰隊および〇〇艦の猛攻擊に堪へかね南方に遁走した、なほわが〇〇艦には命中せず

上海市政府方面

【上海十五日發國通】十四日夕來わが軍の砲擊により江灣の上海市政府は完全に破壞され、附近一帶所謂通信區も見る影もなく破壞され、同方面は殲滅的打擊を受けてゐる模樣である

支那空軍爆擊に
英米兩國領事嚴重抗議

【上海十五日發國通】十四日午前、午後の二回に亘る支那空軍の爆擊により黃浦江に碇泊中の英米兩國軍艦に爆彈落下し、或はその破片飛來せる等の事實あり、英米兩國總領事は十四日午後六時上海市長兪鴻鈞氏に對し嚴重抗議した

これに對し兪市長は支那空軍は日本軍艦を攻擊せんとせるもので各國軍艦は日本軍艦から相當遠距離に碇泊するにあらざれば責任をとり難いとの不遜なる回答を行つた

支那軍空爆犧牲 死者六百人

【上海十五日發國通】十四日の支那軍飛行機の共同租界及び楊樹浦方面の爆擊による損害は各方面の調査を綜合するに死者六百人、負傷者約一千人を超えてゐるが、犧牲者の大多數は支那人である

武官室發表戰鬪狀況

【上海十五日發國通】十五日午前九時廿分海軍武官室發表

一、十四日午後五時頃わが方の擊墜せる敵機はノウスロツプ機二機（內一機は地上部隊が擊墜）フオーク機一臺なり

一、同夕刻〇〇部隊〇〇部隊の砲彈は呉淞砲臺及び市政府附近に命中し敵に大損害を與へ市政府附近の敵砲兵陣地を殲滅せしめた

一、陸戰隊の戰況は午前二時以後新公園方面に於て敵の相當部隊の來襲を受け激戰後これを擊退、敵は死體九を殘して逃走せり、敵の遺棄せる死體及び所持品等目下檢查中なり、八字橋附近は敵の來襲を受けたが激戰の後殆ど敵を殲滅せしめた

一、十五日午前九時十五分アイシス映畫館附近で敵の偵察將校を逮捕せるは中尾兵曹長、一等水兵佐藤賢次郎の殊勳で正服に拳銃を携へて偵察に來たのを逮捕したものである

【上海十五日發國通】十五日朝武官室發表

一、今朝未明〇〇及び〇〇の飛行機は荒天を冒し虹橋飛行場を空襲、戰鬪機一機を擊破他の一機を飛行困難ならしめ多大の損害を與へたり

一、上海附近碇泊中の各艦より續々として陸戰隊上陸虹口附近一帶に待機せしめあり、その他優勢なる兵力また極めて完備せる裝備ならびにその背後に控へた艦船ならびに空中部隊の支援により陸戰隊は餘裕綽々持場を堅持し、居留民の居住地區庇護に任じあり、わが損害は極めて輕微事變發生以來負傷者は十數名を超えず各員は極めて勇敢沈着重要任務に從事しあり

一、今朝來〇〇戰隊はさらに昨夕に引續き市政府江灣方面を砲擊して敵を沈默せしめたり

一、昨日支那空軍により爆彈の落下した箇所は佛租界の大世界および共同租界南京路、浦東の米國石油會社タンク、入港中の米國極東艦隊旗艦オーガスタ號、英國亞細亞艦隊旗艦カンバーランド號附近等であつた公大紡績工場の損害は大したことはなく該所警備陸戰隊には一名の死傷も出ない

一、大場鎭附近の敵よりわが陸戰隊本部に數發の砲擊をなしたが一發も命中せず、わが砲隊の砲擊により直ちに沈默せしめたり

一、便衣隊は〇〇隊で逮捕した分はすでに數十名、其後虹口附近には大して出沒を認めず、陸戰隊ではなほ嚴戒中で不審の者は一掃の決心である

一、現在陸戰隊勢力は上海事變當時の數倍に當りわが航空隊はすでに戰備を整へ、若し敵空軍が空襲する場合には敢然起つて殲滅の決意を有す

【上海十五日發國通】海軍武官室發表

一、八字橋方面の〇〇部隊は十四日夜敵の猛襲をうけ敵はわが部隊の前方十米まで進出、攻擊を加へたが、わが部隊は從容としてこれに機銃、小銃の猛射をあびせて擊退、この間日本人墓地附近にあつた敵部隊は一部潰走、十五日は意氣沮喪して一發も發砲せず

一、十五日虹口方面に數發の砲彈落下せるもこれは大場鎭方面より飛來せるものにしてわが方に損害なし

坊子の事態惡化

【東京國通】山東省坊子では在留民は全部引揚げを完了し領事分館員のみ殘留職務を執つてゐたが、十日以來使用人は逃亡し支那民衆の態度惡化し市中を巡邏する日本警官の通行すら妨害されるに至り事態極度に惡化十五日館員全部青島に引揚げを完了した

南京在邦 汽船に避難か

【南京十五日發國通】日支開戰とゝもに南京に在留するわが大使館員および新聞記者の安否が氣遣はれてゐるが、目下のところその生命には別條なく日清ハルクに繫留中の汽船に避難してゐる模樣である しかして敵は鎭江、呉淞一帶の揚子江水中に水雷を敷設しバリケードを構築して下航不能に陷らしめたので、上海方面の事態安定するまで避難出來ない模樣である

八達嶺を爆擊

【南口十五日發國通】南口攻擊は十四日夜來の荒天を冒していよいよ熾烈となりつゝあるが、〇〇部隊は午前十一時頃南口北方八達嶺附近を爆擊し關門は無殘にも打ちくだかれ石片、岩片は飛散し、折柄集結中の支那軍に多大の損傷を與へた、この日雲低く垂れこめて我が〇〇機は低雲を排し いて

我が軍居庸關に進擊

【南口十五日發國通】十四日夜迄に南口鎭、南口馬家庄一帶の前面山岳を完全に占據せる〇〇、〇〇兩部隊は、十五日午後更に居庸關方面に向つて進擊、左翼〇〇部隊、右翼〇〇部隊ならびに十三日夕南口に入つた〇〇隊〇〇部隊が支援、嶮を極める南方山岳に向つて猛擊を開始した

支那軍攻擊 商都附近の內蒙軍に對し

【南京十五日發國通】十五日午前十一時卅分陸軍省に達した情報によれば、約三千の支那軍騎兵は十四日商都（德化西南四十キロ）附近の內蒙軍に對し攻擊を開始した、別に兵力未詳の敵は十三日夜八臺（商都西北二十キロ）に侵入し、また約一千の敵は十四日午前五臺（德化南方四十キロ）に來襲した

沈青島市長
水兵狙擊事件に陳謝

【青島十五日發國通】沈青島市長は十五日午前十時官邸に大鷹總領事を訪問、總領事ならびに第〇隊司令官下村少將に對し十四日のわが水兵狙擊事件に關し市長として遺憾の意を表し、今後犯人の逮捕につき努力する旨を誓つた

て一彈又一彈、果敢なる爆擊を決行し後方陣地を完全に粉碎、元氣百倍した我が將兵は目下猛進を續けてゐる

臨時議會召集期日は 九月中旬頃か

【東京國通】政府は對支關係の全面的重大化に即應し內政諸般にわたつて萬全の方策を講ずるため臨時議會を召集する方針に決したが、非常認識を國民に徹底せしめるためにも可及的急速に召集すべきであるとの意見が閣僚間に有力となり、大體九月中旬これを召集、會期は臨時議會の重要性に鑑み一週間となるものとみられてゐる

財政金融產業に對し
政府に統制權限
臨時立法として提出

【東京國通】政府は非常時狀態に即應するため財政金融ならびに產業に對し或程度の統制を加へる必要を認め、來る臨時議會にこれ等の部門に關する廣汎なる統制權限を政府に附與すべき臨時立法を提出することに決定した、賀屋藏相は十五日太田、石渡兩次官、中村參與官、關原理財、入間野銀行、神山為替各局長ならびに目下滯京中の星野滿洲國總務長官、靑木對滿事務局次長等を首相官邸に招待し右立法に關する具體案作成につき重要協議を遂げたが、席上決定した立法の趣旨ならびに內容は次の如きものとみられてゐる

一、右立法は今事變に對處する意味より臨時立法とし期間は當分のうちとすること

二、統制部面は貿易事業、投資、消費等の全分野にまたがり適當なる統制を必要に應じ發動せしめる權限を政府に附與すること

となつてゐる、なほ經濟政策の日滿一體化の見地に鑑み滿洲國側においても右立法と同樣趣旨の法律を公布する模樣である

その靜かなること林の如く隱忍自重の我が空軍一度び怒れば忽ちにして敵機廿數台を擊破した▼暴戾なる支那軍は國際都市たる上海租界內に飛來し盲滅法の爆擊により▼佛租界內にて死者四百餘名、負傷者八百餘名、共同租界に於て死者四百餘名、負傷者六百餘名を出し乍ら▼之を日本の爆擊なりと逆宣傳に出るなどその常套虛僞不信行爲に對しては日本の爆擊は正に天譴と云ひ得べし▼南京政府の我が帝國を輕侮し不法暴逆到らざるなき行爲に對し帝國政府としては最早や隱忍其限度に達し▼南京政府の反省を促すため今や斷乎たる措置を執るの已むなきに至つた▼もとより毫末も領土的意圖を有するものにあらず又無辜の一般民衆に對し何等敵意を有するものに非ず▼南京政府及び國民黨の覺醒を促し排日抗日運動を根絕し▼明朗東亞を建設するに在るは發表せる聲明にもある如くである▼赤糸にあやつられて踊り狂つてゐる蔣さんは鐵槌でなくては一寸目が醒めま

人事往來

▲今村豐氏（京城帝大教授）十五日來京向陽ホテル
▲島五郎氏（同助教授）同
▲牧野久吉氏（同）同
▲平田重兵衛氏（三川鐵道軍役）同
▲中橋鎌二氏（長津江水力電氣）同
▲熊野影綠氏（同）同
▲桑出榮氏（同）同
▲三田村武夫氏（代議士）同 中央ホテル

事變費の追加豫算
けふ公布さる
十三日參議府の諮詢を經て
三百萬圓緊急支出

滿洲國政府は北支事變に伴ふ經費三百萬圓を緊急支出するため去る十一日の臨時國務院會議に康德四年度一般會計追加豫算の件ならびに國債金特別會計追加豫算の件を上程可決、十三日の參議府の諮詢を經て十六日公布した

▲康德四年度一般會計追加豫算（單位圓）

歲入

第二欵　國債金特別會計より　總務廳所管　臨時部

繰入　三、〇〇〇、〇〇〇
第一項　國債金特別會計より繰入　三、〇〇〇、〇〇〇
第一目　國債金特別會計より繰入　三、〇〇〇、〇〇〇
臨時部計　三、〇〇〇、〇〇〇
總務廳所管合計　三、〇〇〇、〇〇〇
歲入臨時部合計　三、〇〇〇、〇〇〇
歲入總計　三、〇〇〇、〇〇〇

歲出

總務廳所管　經常部
第十款　國庫準備金　二、二〇〇、〇〇〇
第一項　第一準備金　一、五五〇、〇〇〇
第一目　第一準備金　一、五五〇、〇〇〇
第二項　第二準備金　六五〇、〇〇〇
第一目　第二準備金　六五〇、〇〇〇
經常部計　二、二〇〇、〇〇〇
總務廳所管合計　二、二〇〇、〇〇〇
治安部所管　臨時部
第二十款　北支事件費　一、五三三、一八三
第一項　北支事件費　一、〇五三、一八三
第一目　北支事件費　一、〇五三、一八三
第二項　邊境防備費　五〇〇、〇〇〇
第一目　邊境防備費　五〇〇、〇〇〇
臨時部計　一、五五三、一八三
治安部所管合計　一、五五三、一八三
歲出經常部合計　二、二〇〇、〇〇〇
歲出臨時部合計　一、五五三、一八三
歲出總計　三、七五三、一八三
總豫算歲出中更正減額
治安部所管　經常部
第二款　陸軍費　五五三、一八三
第一項　俸給及手當　四〇五、六三三
第一目將官俸給　一〇、五〇〇
第二目校尉官俸給　二三七、八六五
第三目軍屬俸給　一五、〇〇〇
第四目准尉官俸給　八、七七五
第五目軍士官俸給　三三、〇六三
第六目兵俸給　一〇一、四一〇
第三項飼乾費　一六七、五五〇
第一目人飼費　八三、八五〇
第二目馬乾費　八三、七〇〇
經常部計　五五三、一八三
治安部所管合計　五五三、一八三
歲出經常部合計　五五三、一八三
歲出總計　五五三、一八三

▲康德四年度各特別會計追加豫算（單位圓）

總務廳所管　國債金

歲入
第一款　國債金收入　三、〇〇〇、〇〇〇
第一項　國債金收入　三、〇〇〇、〇〇〇
第一目　一般會計國債金　三、〇〇〇、〇〇〇
總計　三、〇〇〇、〇〇〇

歲出
第一款　國債金支出　三、〇〇〇、〇〇〇
第一項　國債金支出　三、〇〇〇、〇〇〇
第一目　一般會計繰入　三、〇〇〇、〇〇〇
總計　三、〇〇〇、〇〇〇

北支方面旅行者は
身分證明書
出發前に所轄警察署で
關東局警務部長談

今回軍人、軍屬、警察官、滿洲國協和會職員其他二、三特殊會社の從業員の職務上必要な場合を除く外一般の日本人（內地鮮人共）で北支方面への旅行をしたり又は移住を欲する者は其の出發前所轄警察署の身分證明書を貰受け之を携帶しなければ彼の地に這入れぬ事となつた

それで當局に於ては既に關係各機關と協議の上管內居住者で彼の地に行く者の便宜を圖る爲證明の勞を採ること、し願出があつた場合は特に無料で之れを發給することにしたのであるが其の手續は規定の樣式の願書（二通を出すこと）を所轄警察署の高等係に提出して證明をして貰ひ之を携帶して乘船の際又は滿洲國々境通過の際取締官憲に示して其の許しを受け、然る後目的地に行くこととなつてゐる、然し乍ら茲に斷つて置きたい事は大體平津地方現下の事態は該地官憲に於ても職務上又は家庭上眞に已むを得ない外は當分の間可成北支に行つて貰ひ度く無いやうに聞及んでゐるので願出さへすれば誰でも證明書を貰へると云ふ譯には行かない事である

尚此のやうな證明書の發給は規則を制定してそれに基き取扱ふのが適當であるが早急實施の要望があり又斯樣な取締は當分の間と思ふので別に規則を制定しない譯であるがそれだからと云つて若し證明書を携帶しない者は前に述べたやうに乘船或は上陸の際又は國境に於て旅行や移住を阻止せらるゝ事になるので是非北支に行く場合は煩を厭ふことなく必ず警察に出頭して證明書を貰つた上出發するやうにせられ度い

わが政府の國際的救恤
食糧藥品急送

【東京國通】政府は十四日深更の閣議で上海の內外人に對する救恤に關し左の如き申合をなし、同時に食糧、藥品等を現地に送附する一切の手續をとつた

▲申合せ

十四日朝來の支那軍の暴戾は言語に絕し獨り在留邦人のみならず在留外人および支那良民の生命財產に甚だしき損害を加へたが、日本政府はこの事態に處し迅速に國際的救恤の手段を講ずる事とし、まづ即刻食糧藥品等を現地に急送して上海在留の同胞は勿論列國在留民および支那良民を救恤することゝした

建國精神に悖る
統帥權を破壞する結果を招來
二・二六事件判決理由

【東京國通】二・二六事件北、西田の死刑、龜川哲也無期禁錮、中村照夫禁錮三年（但未決拘留二百五十日算入）の軍法會議判決に基く處刑は既報の如くであるが、之が判決理由書要旨は左の如くである

△北輝次郎　は新潟縣佐渡ヶ島に生れ、承久以降皇室に關係ある島內幾多の遺蹟、傳說等に刺戟せられ夙に國史及び國體につき關心を有し、大正五年上海に滯在中遙かに祖國の情勢を顧るに歐洲大戰以來世界を風靡せし左翼思想は澎湃として國內に瀰漫し加ふるに重臣、官僚、政黨等所謂特權階級は財閥と結託して私利私慾を擅にし國政を紊り國威を失墜し國民生活を窮乏に陷らしめたりと思惟し、今にしてこれを特權階級の猛省を促し政治經濟その他諸般の制度機構に一大變革を加ふるに非ずんばわが國もまた獨露の轍をふみ三千年の光輝ある歷史も一空に歸すべくとなし國內改造の急務なる所以を痛感し茲に近代革命の中核は軍部並に民間志士の團結により形成せらるゝものなりとの信念の下に大正八年八月頃「國家改造法案原理大綱」と題し三年間に於て革命政府を樹立し、戒嚴下に帝國憲法を停止し、私有財產ならびに個人の生產業に大なる制限を加へ、また皇室財產を撤廢せんとする矯激なる思想體系の著書を執筆し當時渡支中の大川周明に示せしところ深くその共鳴を得、爾來これを基礎として陸軍部內青年將校等に對し該著書を指導原理とせる國家革新思想の普及宣傳に當らしむるとともに同志の獲得ならびにこれが指導統制の任に當らしめ、昭和七年所謂五・一五事件發生の前後頃より逐次菅波三郎、大藏榮一、岸顯好、安藤輝三、末松太平、村中孝次、磯部淺一、香田淸貞及び栗原安秀等の同志青年將校と相識りかくて西田税とゝもにこれら同志の思想的中心となり國事を壟斷し自ら警世の士をもつて任じゐたるものなり

△西田税　は陸軍中央幼年學校在校中より滿蒙問題、大アジア主義問題に關心を有し……

△龜川哲也　は十一月初旬頃より……

滿人運轉手十三名
血判し從軍志願
日滿一德一心の精神に基く
漲る、滿人最初義擧

風雲いよいよ急を告げ全面的正面衝突避け難き時局に到達した折柄、日滿一德一心と王道を謳歌する滿人自動車運轉手十三名が邦人運轉手とゝもに血判して北支從軍を志願した胸のすくやうな非常時美談—

省双城縣公署、交通組合、各保線合自動車部に勤務する滿人李福運轉手ほか十二名は縣公署において同じ自動車運轉の訓練を受けた邦人の同僚二名が從軍するのに痛く感激し滿洲國が現在の如き王道樂士になつた原因は友邦日本が朝野を擧げて滿洲建國に援助したものである、今友邦の皇軍が東亞和平のため北支に正義の銃をとり不信暴虐、貪慾飽くなき中國軍閥を膺懲せんとする秋われ等は日滿一德一心の精神に基き一命を捨てることを名譽とし、こゝに自動車運轉手として從軍を志願するものであるとの意の從軍志願書に連名血判して去る十三日一同打揃つて双城縣公署に出頭、吳縣長に從軍志願書を提出した、吳縣長はこの義擧に痛く感激、一應從軍許可の返答を保留し直ちにこの旨施省長に報告指示を仰いだが、滿人の血判從軍志願はこれが始めてであり滿人間に漲る非常時意識の現れとして各方面にセンセイションを捲起してゐる

極東の反ソ分子
反政府團體組織
軍用列車から武器掠奪

極東における反ソ分子の大量檢擧銃殺事件は一般民衆の政府怨嗟に拍車をかけ遂に各地に軍備を有する强力な反政府團體の出現をみてゐる、右團體はいづれも檢擧銃殺の際身をもつて逃亡せる鐵道從業員や集團住民によつて組織されその人員も約五、六百名にのぼり目上盛んに極東アムール鐵道の各所において軍用列車を襲擊、武器彈藥を掠奪しつゝある

駐支大使館附
陸軍武官更迭

【東京國通】駐支大使館附陸軍武官は左の如く更迭の旨十四日官報をもつて發表された

補中華民國在勤帝國大使館附武官　陸軍少將　原田熊吉
帝國大使館附武官　陸軍少將　喜多誠一
免本職

殉職岡部氏
軍屬の待遇

【京城發國通】報道戰線の華として南苑で將士と枕を並べて壯烈な戰死を遂げた朝日新聞社特派員岡部孫四郞氏に對し七月廿五日附を以て軍屬に命ずる旨の辭令が發せられ、十三日川岸部隊より通知があつた

海友會激電に
長谷川司令長官から返信

さきに新京海友會から第三艦隊司令長官に宛て激勵文を打電したが長谷川司令長官が次の如き返信が屆き會員の一同を感激させてゐる

拜復、今次の事變に對し早速熱誠溢れる激勵慰問を賜り感激に耐へず候、將兵一同その職責のいよ〳〵重大なるを自覺し堅實なる銃後の護りに信倚し元氣旺盛の萬全を期し居り候、先づは取敢へずお禮申述べたく斯くの如くに御座候　敬具

昭和十二年八月九日
第三艦隊司令長官　長谷川淸
海友會御一同樣

けふの天氣　南東の風晴一時曇り
日の出　前五時四二分
日の入　後七時四三分
月の出　後二時四七分
月の入　後十一時五八分
きのふ氣温　最高二九度三　最低一六度四

寫眞說明

戰塵渦卷く國際都市上海の心臟部（一）日本郵船碼頭（二）日本帝國總領事館（三）米國領事館（四）獨逸領事館（五）ソ聯領事館（六）虹口とバンドを結ぶガーデンブリッヂ（七）パブリックガーデン（八）英國領事館（九）横濱正金銀行（十）支那軍の爆擊にあつたカセイホテル（十一）上海稅關（十二）香港上海銀行（十三）世界大戰平和記念塔

都下の强豪壓して 覇名、興銀（A組）に輝く

榮ある球史に熱戰の跡止め

各個所對抗 軟式庭球戰終る

本社主催第二回全新京各個所對抗軟式庭球大會は晴天無風絕好の庭球日和に惠まれた十五日西公園コートに於て盛大に擧行された、新京庭球界の王座をねらつての熱戰は場内を沸きたゝせ白球四人を縫つて飛び、續出する妙技に觀衆を魅了しつゝ接戰が續けられ、結局興銀Aチームが電業以下の强豪をなぎ倒し遂に本年度大會の榮冠を獲得した、試合終了後直ちに賞品授與式を行ひ榮ある武部關東局總長盃は上田本社代表より優勝團體興業銀行Aチーム中川主將に授與され、續いて優勝、準優勝團體に副賞を授與し、上田本社代表の挨拶あつて午後六時半晴れの大會を終了した

午後の戰績（昨夕刊續き）

第二回戰

關東局（4—0 4—1 0）交通部B

興銀B（4—3 4—2 4—1 1）經濟部C

滿鐵A（4—0 4—1 3—4）日滿商事

電業（4—2 4—0 4—1）實業

經濟部B（4—2 4—1 4—1）司法部

參宮府（4—0）電々A

興銀A（4—0）市公署

郵便局B（4—0）中銀

第三回戰

興銀B（11—8）關東局

（藤川 本村 3—4 高橋 吉田）（貞石 永倉 4—3 長山 元田）（三西 輪岡 4—1 和田 岩田）

電業12—4滿鐵A

（磯崎 山田 4—0 一中村 松）（尾形 尾根山 4—2 阿久津 君島）（松尾 宮内 4—2 神岡 三雲）

經濟部B21—2參宮府

（石戸 小笹 4—1 田中 杢田）（海野 芝 4—1 岩野）

●電業11—6興銀B 主審—樽井、副審—菊地

（向井 中川 4—1 海野 芝）（磯崎 山田 3—4 藤川 本村）（尾形 尾根山 4—2 貞石 永倉）（松尾 宮内 4—1 三西 輪岡）

ムに無理があり、太田は李を前衞に配置して居ただけに樂な打球をしてよくゲームを進行させたがそれが勝因といへやう

準優勝戰

興銀A十一—五經濟部B

（吉田 中西 三—四 石戸 小笹）

第一ゲーム双方の後衞いゝ當りを見せてジユースを繰返すこと數回、〇—一の後中西の當り物凄く三—一とリードしその儘押切るやに見えたが三—三となりラストゲーム吉田あせり氣味にて遂に石戸組勝つ

（太田 李 四—〇 朴 崔）

經濟部が第三ゲームを失つたのは痛手だつた、朴の後衞は前衞か本職だけにゲー

（向井 中川 四—一 海野 芝）

海野は余りに中川を氣にし過ぎて打球に余裕がなかつた、海野組は四—一で勝たなければゲームの負となるのでそれだけ氣分にハンデキャップがあつたとは云へ興銀の勝は當然のものと云へよう

興銀B六—十一電業

（藤川 本村 四—三 磯崎 山田）

追ひつ追はれつのシーソーゲームとなつたが、磯崎組ラストゲームを簡單に失ふ、打球技術からみて磯崎組に一日の長あつたが今少し覇氣を持つて欲しかつた

（貞永 石倉 一—四 尾形 尾根山）

貞永組よく戰ひたるも尾形

準決勝

●興銀A11—5經濟部B 主審—引田、副審—田部井

（吉田 中西 3—4 石戸 小笹）（太田 李 4—0 朴 李）

決勝戰

●興銀A 11—7電業

（吉田 中西 4—3 松尾 宮内）（太田 李 3—4 尾形 尾根山）（向井 中川 4—0 磯崎 山田）

電業七—十一興銀A

（松尾 宮内 三—四 吉田 中西）

兩軍共に固くなり過ぎてゐだがポイント戰の關係上己むを得まい、三—三の大接戰の後ラストゲーム松尾ミス多く遂に破る

（尾形 尾根山 四—三 太田 李）

兩軍共精一杯のゲームに美技續出、尾根山よく太田の球を押へれば李亦尾形を押へ觀衆をうならす、四、五共ゲームに於て李に完全に押へられた尾形はひるかにみえたがよく持ちこたへ六、七ゲームの果斷なプレー振りは賞讃に價ひする

（磯崎 山田 〇—四 向井 中川）

磯崎よく戰つたが中川の活躍物凄く向井組勝つスコアーは四—〇なるも各回共接戰で氣持のよいゲームだつた【寫眞上は優勝盃授與と下優勝チーム興銀A】

ロビングにシュートにいゝ當りを見せ樂に勝つ

（三馬 場論 一—四 松尾 宮内）

近づいた狩獵期

今年は鴫の繁殖狀態も上乘

滿洲國は九月から解禁

滿洲の夏はまことに短かいアスフアルトを溶かす九十餘度の酷暑も東の間いつの間にかエメラルドに澄み切つて飽くまで高い晝間の最高氣溫も二十五度内外滿洲はもう秋だ！

最も男性的で爽快なスポーツ狩獵の解禁は内地より一ケ月早く州内は十五日から解禁された、滿洲國内は本年狩獵法が公布され州外より十五日遲れて九月一日から翌年四月三十日まで解禁といふことになつてゐるが、法權の全面的撤廢までは種々の事情により徹底的取締りは困難な狀態にあるもの丶如くである、さて初獵と云へば鴫と相場が決つてをり本年の豫想では繁殖上乘といはれてゐる、河川沼澤に惠まれてゐる新京附近は到るところ好獵場であるが中でも京吉國道飲馬河附近は絕好の獵場でコンデイシヨンの良い時は五六十の獲物は朝飯前だと云はれてゐる、次に初獵に際し初心者への希望として滿洲獵友聯盟では徒らに獲物の量に捉はれないで先づ量を第二義的に正しい姿勢で擊つ練習を積むやう述べてゐる更に一般の心得としては

（一）彈丸……距離があるからとて大きいものは不可せいぜい九號から十號程度小さい程有利（二）食事……空腹滿腹共に不可二時間置ぐらゐに少量づつ時折氷砂糖など々摘るが宜ろしい（三）習性……初心者は早朝から盛んに擊ちまくつたりし勝ちであるが鳥類は早朝强活動性が强く機敏に逃げることを考へ活動性の鈍やなる午後に彈を殘すやう心掛ること等を擧げてゐる

日滿商事（A組）勝つ

弘道館落成記念 武道大會戰績

夕刊旣報 强豪十團體が一堂に會し、武術の秋を飾つて十五日正午から弘道館道場に華々しく擧行された同館新築落成式を兼ねる新京劍道大會は斯道の大宗小川金之助範士の臨席を得て一段の生彩を添へ入場式後滿鐵對大同學院、内務局對憲兵隊の第一戰を皮切りに烈帛の氣合堂を搖かす壯絕戰を展開したか、結局この日の優勝候補滿鐵は第一回戰に强豪大同學院に三—二で惜しい一戰を失ひ晴れの優勝戰は日滿商事A組對大同學院の間に行はれたが大同學院武運拙なく三對二で惜敗、不運の淚を呑んだ、試合終了後小川範士審判のもとに模範試合があつて閉會式に移り、榮えある優勝旗は小川金之助範士から優勝者日滿商事A組廣澤主將に授與され、同五時三十分盛大裡に終了した、成績次の通り

=一回戰=

▽憲兵隊（五—〇）内務局

柿田二—一鮫島 沼田二—一中村 岩見二—一大橋 品川二—〇和佐 横田二—一佐藤

▽大同學院（三—二）滿鐵

森井二—一新井 岡崎〇—二中村 釜床一—二嶽崎 丸杉二—〇川邊 水野二—〇面高

▽日滿商事B（三—二）滿拓

泉二—一岡元 荻尾一—二西川 角谷二—〇高木 榊一—一太田原 田之畑一—二岡村

▽日滿商事A（五—〇）憲兵訓練所

伊藤二—一佐々木 久野二—一中曾根 島倉二—一福地 迫野二—〇江頭 廣澤二—〇植松

▽陸軍々需學校（三—二）郵政總局

坂本〇—二川又 菊島二—〇澤田 松本二—一木原 木村一—二小倉 久光二—〇鹽沼

=二回戰=

▽大同學院（四—一）日滿商事B

岡崎〇—二泉 森井二—一荻尾

=準決勝戰=

▽日滿商事A（三—二）軍需學校

釜床二—〇角谷 丸杉二—一榊 水野二—一田之畑

▼大同學院（三—二）憲兵隊

伊藤一—二坂本 久野二—〇菊島 島倉〇—二松本 迫野二—〇木村 廣澤二—〇久光

岡崎二—〇柿田 森井二—一古川 釜床一—二岩田 丸杉二—一品川 水野二—一横田

=優勝戰=

▽日滿商事A（三—二）大同學院

伊藤二—〇岡崎 久野〇—二森井 島倉二—一釜床 迫野一—二丸杉 廣澤二—〇水野

銀紙と慰問獻金

きのふ三少年が本社寄託

八島小學校一年生の三田君、同天野君、新京商業學校配川君の三人は十五日夕方本社を訪れ國防恤兵慰問金として金二圓四十四錢と煙草の銀紙一箱を寄託したが學生の愛國熱は徐々旺盛となつてゐる

第一回敷島高女 水泳會開催

敷島高等女學校第一回水泳會は十五日午後一時から同校プールで開催、自由型十六メートル、同二十五メートル、平泳二十五メートル、背泳二十五メートル、及び二百メートル各學年並びに職員のリレー等の競泳、各學年對抗キヤプテンボール競技が行はれ、同四時閉會した、各競泳のレコードは次の通り

▲自由型十六メートル一等西田貞子（三年）十三秒一▲同二十五メートル一等荻原治子（五年）池上邦（五年）十九秒▲平泳二十五メートル一等池上邦（五年）二十四秒八▲背泳二十五メートル一等荻原治子（五年）二十六秒四▲百メートル各學年對抗リレー一等五年（荻原、池上、宍澤、濱田）一分廿四秒二、二等三年（高石、阿部、桑畑、村上）一分三十一秒二

遼家油房北方に 六人組强盜

十四日午後九時ごろ寬城子警察署管内老西窩棚三合屯農業路財（二十八）が新京から歸途、遼家油房北方二十米附近に差しかゝると、突然高粱畑に身を潜めてゐた六人組强盜（一名は拳銃を所持）が飛び出し矢庭に路の兩手を縛り上げ拉致せんとしたがこの時附近高粱畑の番をしてゐた楊家油房居住農業劉起貴（四十一）がこの騷ぎに何事ならんと後を追ひかけ一團を誰可したところ賊は矢庭に劉に向けて拳銃を發砲、右脚に重傷を負はせたが、身邊に危險を感じたか路財を其場に殘し西南方に逃走した、屆出により寬城子警察署では非常線を張り追跡中であるが未だ逮捕されない

自轉車泥棒捕る

最近市内に頻々として新臺車のみねらふ自轉車盜難事件あり犯行の手口から見て以前同一手段により新京署に逮捕された前科二犯奉天省懷德縣范家屯生れ住所不定晉淸林（二三）の仕業とにらんだ新京署日高刑事は同人を被疑者として極力搜査中であつたが、十四日午後九時頃日高、馮兩刑事が新京百貨店附近路上を夏期特別警戒中折柄通りかゝつた晉を發見本署に連行取調べたところ十數台被害額約七百圓餘を竊取せる旨自白した、同人は范家屯より約十八滿里の片田舍黑林子に本據をもち汽車で新京に出ては竊取した新台の自轉車に乘つて同所に隱匿してゐたもので自轉車專門泥棒として札附きのもので餘罪嚴重追及中である

電氣探鑛法の 松原博士 來京

京都帝國大學理學部教授松原厚博士は日本學術振興會々員として吉林省一帶の電氣探鑛法による鑛物資源調査のため理學部助手鵜川平八郎、中林一孝の兩氏を伴ひ十五日午後六時二十分着あじあで來京、國都ホテルに投宿した、博士はホテルで語る

日本學術振興會の仕事で始めて來滿したのだが、電氣探鑛法は旣に實驗の域を脫したともいへやう、現地の樣子を見ない事にはさつぱり模樣が判らないので本格的に探鑛する前に各方面で現地の情況を伺つて緒口を開きに來たやうなものだから實際に探るにはまだ相當の日時を要することである大體今度は硫化銅その他硫化鑛物の探鑛が目的である

なほ一行は一兩日滯京の後いよいよ吉林へ赴き山地踏査に乘り出すことになる【寫眞は松原博士】

けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 十六日(月曜日)

朝

六、二五 ニュース(東京、新京)
六、三〇 ラヂオ體操、入港船のお知らせ(大連)
六、五〇 初等滿洲語講座(大連)
七、一五 朝の音樂 講師 秩父因太郎(大連)
七、四五 建國體操(大連)
八、〇〇 氣象通報(大連)
九、〇五 經濟市況(東京)
九、三〇 經濟市況(東京)
一〇、〇〇 家庭講座 これからの流行病の注意 醫學博士 水澤衞
一〇、二〇 料理獻立
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況(大連、新京)
一一、三五 經濟市況(大連)
一一、四〇 經濟市況(東京)
一一、五九 時報(東京)

晝

〇、〇五 晝の演藝(レコード)
〇、三〇 ニュース(東京、新京)
一、〇〇 經濟市況(大連、新京)
三、〇〇 經濟市況(大連)
三、四〇 經濟市況(東京)
四、〇〇 ニュース
四、三〇 經濟市況(東京、新京)(大連)
五、二〇 ニュース(鮮語)
ラヂオコメディ(鮮語) 新家庭 白鳥會演劇部

ラヂオの御用は 東京無線

夜

六、〇〇 天然記念物めぐり(十八)(名古屋) 御濱鬼ケ城を語る 松並季喜
六、三〇 子供の時間 夏休みラヂオ双六(第九日)
六、五〇 コドモの新聞(東京) 村岡花子
七、〇〇 ニュース(東京) ニュース、告知事項 番組豫告(新京)
七、三〇 講演(東京) 冷しい庭の話 林學博士 田村剛
八、〇〇 大文字點火實況(京都) =大文字山上より中繼=
八、一五 漫談 滿洲土産 柳家金語樓(東京)
八、四〇 義太夫さわり
(東京)一、伽羅先代萩 御殿の段 浄瑠璃 竹本住照 三味線 鶴澤清一
(東京)二、繪本太功記 尼ケ崎の段 浄瑠璃 竹本越駒 三味線 鶴澤紋教
(大阪)三、伊賀越道中双六 沼津の段 浄瑠璃 竹本廓初 三味線 鶴澤雛菊
(大阪)四、菅原傳授手習鑑 寺小屋の段 浄瑠璃 竹本雛駒 三味線 豐澤小住
(大阪)五、一谷嫩軍記 陣屋の段 浄瑠璃 竹本東廣 三味線 豐澤東重
九、三〇 時報、ニュース(東京) ニュース、告知事項 氣象通報、番組豫告(新京)
一〇、一〇 ニュース再放送
一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)
一一、〇〇 滿語の時間

義太夫さわり

東京と大阪からの競演

(後八・四〇)

伽羅先代萩(御殿の段)

浄るり 竹本住照　三味線 鶴澤清一

「後には一人政岡が、奥口窺ひ〳〵て、我子の死骸いだき上げ、こたへこたへし悲しさを一度にわつと溜涙、せき入りせき上げ歎きしが 詞「コレ千松、よう死んでくれた出かしたな〳〵、其方が命捨てた故、邪智深い榮御前、取かへ子と思ひ違へおのれが工を打明しは親子の者が忠臣を、神や佛も哀れみて、鶴喜代君の御武運を守らせ給ふかハヽハヽ有難やノ〳〵、是といふのも此母が常々教へて置いたこと、稚心に聞き分けて、手詰になつた毒藥を、よう試みてたもつたのう……

繪本太功記(尼ケ崎の段)

浄るり 竹本越駒　三味線 鶴澤紋教

一はつと驚き口に手をあて 詞「アヽコレ聲高い初菊殿、扨は樣子を、アイ、殘らず聞て居りました、夫の討死遊ばすを、妻がしらいで何とせう、二世も三世も女夫ぢやと、思ふて居るに情ない、盃せぬが仕合せとは、あんまり聞えぬ光義樣、祝言さへもすまぬ内討死とは曲がない、わしやなんぼうでも殺しはせぬ思ひ留つて給はれと、すがり歎けば 詞「アヽコレ此方も武士の娘ぢやないか十次郎が討死は豫ての覺悟、はゝ樣に泣顔見せ、もし悟られたら、未來永々縁きるぞや、エヽ、サア、とかう云ふ内時刻が延る、其鎧櫃爰へ、爰へ、アイアイ、サ早う、時延びるほど不覺のもと、聞譯ないと叱られて……

伊賀越道中双六(沼津の段)

浄るり 竹本廓初　三味線 豐澤雛吉

十兵衛は氣の毒顔(詞)金錢を取つたと云ふでは無し、是には譯の有りさうな事と、問はれておよねは顔を上げ(詞)恥かし乍ら聞いて下さりませ、樣子有つて言ひ交はせし夫の名は申されぬが、其場へ立合ひ手疵を負ひ、一旦本腹有つたれど此頃は頻りに痛み、色々介抱盡せども效無く、立寄る方も旅の空、此近所で御參生、長しい間に路銀も盡き、其貢に身の廻り、櫛笄まで賣拂ひ、悲しい金の才覺も男の病ひが治したさ、先程のお咄した金銀づくでは無いとの噂、燈火の消えしより、あの妙藥をどうかなと、思ひ盡しが身の因果……

菅原傳授手習鑑(寺子屋の段)

浄るり 竹本雛駒　三味線 豐澤小住

歎きもせれて菅秀才、一間の内より立出で給ひ、我に代るとしるならば、此悲しみはさせまいに、可愛者やと御袖を絞り給へば夫婦ははつと倶にひたすら有難涙、次手乍らに若君樣へ御みやげと松王つゝ立ち(詞)申付けた用意の乘物早く〳〵と呼ばるにぞ、ハッと答へて家來共、お目通りにかきすゆるハア御出でと戸を開けば、菅相丞の御臺所、ノウ母樣か我子かと、御親子不思議の御對面源藏夫婦横手を打ち(詞)方々と御行衛尋ねしにいづくにか御座なされしサレバ〳〵北嵯峨の御隱れ家時平の家來が聞き出し、召捕りにむかふと聞きそれがし山伏の姿となり、危い所奪ひ取つたり、急ぎ河内の國へお供なされ姫君にも御對面、コリヤコリヤ女房(詞)小太郎が死骸あの乘物へうつし入れ、アイと邊の送りいとなまん、戸浪が心得抱いてくる、返事の其中に、死骸を網代の乘物へ乘せて夫婦が上着をとればあはれや内より覺悟の用意、下に白無垢麻上下……

一谷嫩軍記(陣屋の段)

浄るり 竹本東廣　三味線 豐澤東重

(詞)ア、おろか〳〵其日の軍の概略と、敦盛卿を討つたる次第、物語らんと座を構へ扨ても去る六日の夜、はや東雲と明くる頃、一二を爭ひ拔駈の、平山熊谷討取れと、中に一際勝れし緋縅、さしもの平山あしらひ兼ね、濱邊を指して逃げ出す(詞)ハテ健氣なる若武者や逃ぐる敵に目な懸けそ、熊谷是に控へたり、還せ戻せオオイ、おいと扇を持つて打招けば、駒の頭を立直し波の打物二打三打、いでや組まんと馬上ながら、むんづと組み兩馬があひにどうと落ち(詞)ヤア〳〵何んと其若武者を組敷てか、されば御顔をよく見率れば、鐵漿黒々と細眉に、年はいざよふ我子の年ばい、定めて二親ましまさんその歎きはいかばかりと、子を持つたる身の思ひの餘り上帶取つて引立て、塵打ち拂ひ逃げ去つたる平山が、後の山より聲高く(詞)熊谷こそ敦盛を組敷ながら助けるは、二心に極りしと呼ばる聲々……

漫談 滿洲土産(續)

柳家金語樓

後八・一五(東京)

▲△…今年の二月、滿洲の各地の皇軍を慰問して歩きまして、昔の上官にお會ひしたり、兵營に十年振りで泊つたりして「トンカ」と言ふ所へ行き、滿洲の土産に滿洲服を一着買つて歸りたいと思ひ古着屋市場に行きますと、賣つては居るが、滿洲語を知らないので、指を一本出したり、二本出したりしてゐたら「日本軍人さんの慰問に來た土産にする宜しい三圓五十錢大負けにする大勉强買ふ宜しい〳〵」

▲△…これが何んと內地人で仲々向にもイキな人がゐるもんです。落語家をギヴと言はせるとはトンカと思つたです。延吉の旅館では風呂番に將校と間違はれるし、一等兵だと言つても

「日本の人ウソ言はない、ちがひます〳〵ウソ〳〵」「僕はウソと坊さんの頭は結つた事がないよ」「でも一等兵でこんな禿げてる人ない」

▲△…成程これ尤な話だ。軍人として此位毛が薄くなつて居れば確かに大佐以上でせう私が北滿を廻つて持つて來た土産は、見えないモノでしたそれは獨立守備隊の屋上高くひるがへつて居る日章旗であります。內地でのと有難味が大分違ふ味があります。故鄉を離れた幾百里、異鄉の地で見る日章旗はたとへそこに人一人居なくとも日本の日章旗の前に立つた時は心に百萬の味方がある樣な氣がします。我等の日章旗の强き、有難味をはつきりと持ち歸つたのが私の滿洲土産話であります。

義人長七郎

中川雨之助 作　竹枝一郎 畫　(映畫化上演)

(十三)

左右出乘し(一)

「アレ、あんなことを言やがる、……それは、きさまが、爰へ連れて來たのぢやないか」

「べらぼうめ！　いくら行かうといつて誘はれたつて、嘘にも人間の血の通つて居る者なら、ことはるのが、あたりめえだ」

「いつたい、血相變へて、きさまは何處へ行からといふのだ」

「あたりめえよ。これから駿河臺の親分のところへ行つて、わけを話して、一ト肌ぬいで貰はなくちや、この太助の臍の虫が承知しねえ」

「では、この一件を、大久保老人に話すといふのか」

これは、飛んでもないことになつてしまつたと、兩人はソロ〳〵心配になつて來ました。

太助は、いつかうにお鎭ひなしで。

「うちの親分と來た日にや、天下の一大事が三度の飯より好きで、しよつちう血眼になつて搜してゐるんだ。だからよ、こんな掘り出しもの、一大事を、耳に入れないでどうするものか。サア亭主勘定だ」

言ふより早く、太助は銀貨を突き飾して、土間へ飛び下りました。

そして腹掛の丼へ手を突こんで、いくらかの金をつかみ出し、それを亭主に叩きつけておいて、そのまゝ居酒屋を、飛び出したのでした。

「コレ待たぬか……待てと申すに……コレ太助……」

その權幕に驚いて、二人もつづいて、太助のあとを追かけるのでした。

太助は、先に立つて走る。

あとから、兩人も負けずに走る。なんのことは無い、一人の町人が、兩人の武士に追はれてゐるといふ恰好ですから、往來の人々は、何事が起つたのだらうと、皆おどろいて居ます。

ところで、鳥居、平岡の兩人にしてみると、評判のやかましや大久保老人の處なんかへは、あまり行きたくはありませんが、太助がどんなことを老人に吹込むつもりか、それも心配だし。ふたつには又、小十郎の安否も氣にかかつてならないので、仕方なしでついて行くのです。

さて駿河臺錦の小路の大久保彦左衛門の屋敷では、今夜も又、[illegible]松又四郎、阿部四郎五郎などの旗本連中がやつて來て、しきりに話し込んで居りました。

時刻は、もう十時近い頃でした。お客人たちもソロ〳〵お暇にしようかといつて居るところへ、太助が鐵砲玉のやうな勢ひで、飛び込んでまゐりました。

「今晩わア。大將は居るかい」

臺所口から、破れるやうな大聲で喚鳴りこみました。

おどろいたのは、用人の笹屋喜内です。

「なんだ騒々しい、また喧嘩でもして來たんだらう」

「冗談ぢやねえぜ笹屋さん。落ついて居ねえで、大將にさういつて呉んな。天下の一大事出來だと……」

「なんだ、天下の一大事だ……はゝ、きさままでが御主人の眞似をして生意氣な……只今彦松さまや阿部さまがおこしになつて御用談中だ……」

「取次ができねえといふなら、おいらが座敷へ飛びこんで行くぜ。お客だらうが、なんだらうが、天下の一大事には代へられねえ」

「騒々しい奴だ……では、暫らく待つて居れ」